



## 就活に効く“知的女子力”アップセミナー

# 私たちの未来の くらしについて考えよう

### 開催レポート

2017年12月17日（日）、女子大学生を対象に「私たちの未来のくらしについて考えよう」をテーマとした“知的女子力アップセミナー”を大阪市内で開催しました。参加者の多くは、エネルギーについて学ぶ機会が少ない文系的女子大学生でしたが、専門家の講演や、大学のミスキャンパスで構成する「キャンパスラボ」のメンバー3名の同世代の質問に、熱心に耳を傾けていました。当日の様子を開催レポートにまとめました。



### 小川先生の講演概要

＊ 小川 順子 先生 ＊

（一財）日本エネルギー経済研究所 地球環境ユニット 地球温暖化政策グループ 研究主幹



### 世界のエネルギー供給量は、この40年間で約2倍になっている！

世界的な経済の成長、人口の増加で世界のエネルギー供給量は、この40年以上の間に約2倍になっています。その割合は依然として、化石燃料への依存度が8割以上です。エネルギー資源の埋蔵量には限りがあるため、今後、さらに世界では経済の成長、人口の増加が予測されることから、エネルギー資源の安定確保が重要な問題になっています。

### 日本のエネルギーの輸入依存率は9割以上！

日本はエネルギー資源に乏しく、エネルギーの輸入依存度が高い国です。また、日本は島国のため、ヨーロッパのように他国と電力を融通することができません。

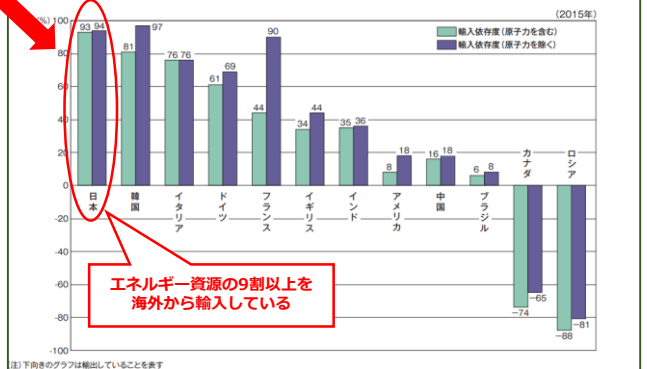
### 化石燃料の使用などによって排出される 二酸化炭素は地球温暖化の主な原因！

我々の生活を支えてきた石油、石炭、天然ガスは、温室効果ガスの一つである二酸化炭素を排出します。例えばこれらの燃料が発電所で使われると多量の二酸化炭素が排出されます。産業革命以降、温室効果ガスの大気中に占める濃度の割合は上昇しています。人為的な活動が地球温暖化に影響を与えていることは、科学的に因果関係が認められています。

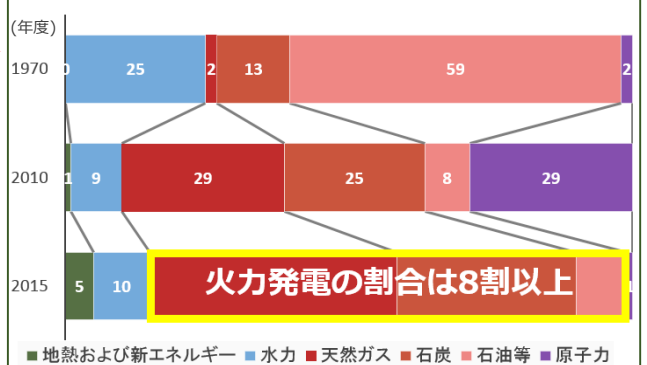
### 「エネルギーミックス」の考え方が重要！

東日本大震災以降、停止した原子力発電に替わり、火力発電の割合を増やしたため、2015年度の火力発電の割合は、1973年のオイルショックの当時の割合よりも高く、8割以上です。電力を安定供給するためには、ひとつの発電方法に依存するのではなく、それぞれの発電方法のメリット・デメリットを理解した上で、バランスよく組み合わせる「エネルギーミックス」の考え方が重要です。

#### 主要国のエネルギー依存度



#### 電源別発電電力量の割合





## 気になる疑問を解決しよう！小川先生とトークセッション！



地球温暖化による海面上昇の影響で日本の埋立地にも影響が出たりするのですか？



21世紀末の世界平均海面水位の上昇は26~82cmになるとの予測があります。人口が集中する東京湾・大阪湾のまわりは海面よりも低い地域が広がっているため、影響を受けてしまうでしょうね。



エネルギー資源の埋蔵量に限りがある中で、将来どんな発電方法が期待されているのですか？



将来的には、太陽エネルギーを用いて水から水素を作り、その水素で発電したり、宇宙で太陽光発電を行い、地球に送電する技術などが期待されています。



夜、電気をつけずにキャンドルで過ごした場合、どれくらい省エネになるのですか？



キャンドルで過ごすとは電気を使わないので、白熱灯を使っている場合、電気代は一日当たり十数円は違ってくると思います。光熱費の削減になりますし、なにより楽しく省エネすることができますね。



## ミスキャンパスが振り返る！ -セミナーを終えて-



世の中はどんどん便利になっていきますが、その発展に伴う二酸化炭素の排出によって、ますます地球温暖化が進んでいく可能性もあるということ認識しなくてはならないと思いました。

**寺西 麻帆 さん**  
駒澤大学 文学部 4年  
(ミス駒澤コンテスト2016グランプリ)



地球温暖化は、身近な問題として考えにくいですが、温暖化によって生活が脅かされている人もいるということは、やっぱり私たちが便利な生活をしていることで世界的に影響を与えているんだなと思いました。

**竹本 萌瑛子 さん**  
日本大学 文理学部 3年  
(ミス日大文理コンテスト2016グランプリ)



エネルギー資源の乏しい日本では、ひとりひとりの行動が大切だとわかりました。まずは自分にできることから少しずつ実践していきます。

**榎 彩聖 さん**  
関西学院大学 商学部 3年  
(ミスキャンパス関西学院2016ファイナリスト)



発行：一般財団法人 日本原子力文化財団  
東京都港区芝浦2-3-31 第二高取ビル5階

TEL: 03-6891-1572 FAX: 03-6891-1575 mail@jaero.or.jp